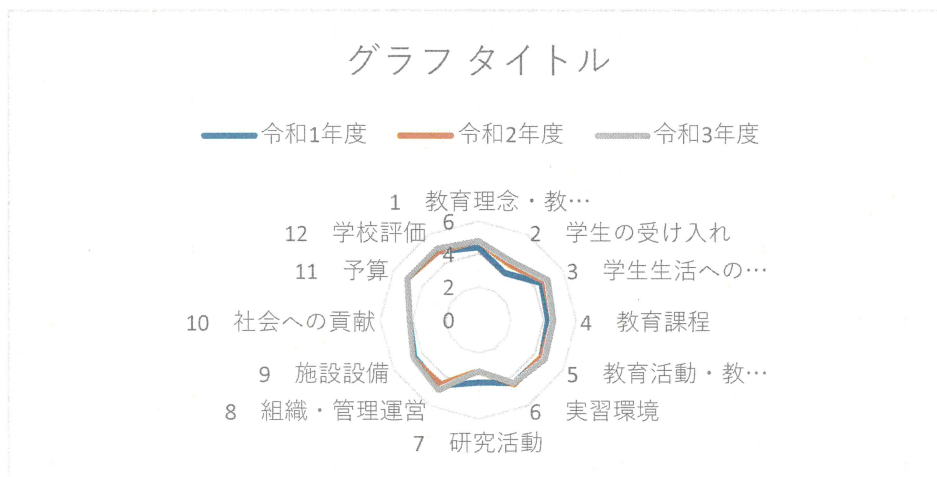


令和3年度 たちばな医療専門学校 自己点検・評価

| カテゴリー | 令和1年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 評価規準 |
|------------------------|-------|-------|-------|----------------------------------|
| 1 教育理念・教育目標 (11項目) | 4.4 | 4.8 | 4.8 | 5 十分に達している (90%以上) |
| 2 学生の受け入れ (14項目) | 3.3 | 3.9 | 4.1 | 4 おおむね達成している (70%以上～90%未満) |
| 3 学生生活への支援 (21項目) | 4.5 | 4.7 | 4.9 | 3 やや達成している (50%以上～70%未満) |
| 4 教育課程 (10項目) | 4.3 | 4.6 | 4.6 | 2 どちらかというと達成されていない (20%以上～50%未満) |
| 5 教育活動・教育指導のあり方 (26項目) | 4.5 | 4.5 | 4.7 | 1 ほとんど達成されていない状態 (20%未満) |
| 6 実習環境 (17項目) | 4.4 | 4.5 | 4.4 | |
| 7 研究活動 (10項目) | 3.8 | 3.1 | 3.1 | |
| 8 組織・管理運営 (30項目) | 4.6 | 4.5 | 4.9 | |
| 9 施設設備 (31項目) | 4.5 | 4.6 | 4.6 | |
| 10 社会への貢献 (6項目) | 4.2 | 4.2 | 4.2 | |
| 11 予算 (7項目) | 5 | 5 | 5 | |
| 12 学校評価 (5項目) | 4.8 | 4.8 | 5 | |



「看護師養成所の教育活動に関する自己評価指針作成検討会」報告書に基づき、教職員を対象とした評価を12カテゴリー(188項目)の評価表を用いて実施し、回答率は100%

【自己点検評価 4.0以下の項目について】

カテゴリー2 「学生の受け入れについて」

(20) (21) 在学生数は約33%、入学試験の応募状況は定員に対して約30%で、この数年間定員割れが続いていることが低い評価の要因となっている。

(16) (17) 「合格基準」および「転・編入学の方法・基準」については検討中で、この数年定員を下回る学生数となっており、定員に達しない場合には判定会で検討して決定している。県内では准看護師養成所も学生の定員割れ・募集を停止している所もある。そのため県外募集もしているが厳しい状況であるが、当校としては看護師へのスキルアップを目指す准看護師にとっては希少な存在となっている。

2年課程では令和5年から新カリキュラム施行となるが、その編成に向けて、当該項目に関連するアドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）の検討もすすめている。一定の公平性を担保しつつ、看護師としてのあらゆる適正を見出しながら判定していきたいと考える。

ボランティア活動は今後、地域医療の拡充に伴い、新カリキュラムにおいても地域活動が重視されているため、学習の機会として取り入れていくことは必須である。少ない時間であってもより効果的な活動を検討し取り入れていく。まずは地域で行われているボランティア活動などの参加機会を得ることを検討中である。

令和4年3月4日（金）自己点検・評価会議実施

令和4年3月7日（月）学校関係者会議開催

出席者：社会福祉法人たちばな会総務部長 医療福祉センターオレンジ学園看護部長

福山病院総看護師長 たちばな医療専門学校副校長 たちばな医療専門学校事務長

たちばな医療専門学校教務主任